

明治11年 第百十四国立銀行として創業

当行は明治11年11月1日、紙幣発行の使命をもって114番目の国立銀行（内認可の順番）として第百十四国立銀行の名称で設立されました。設立以来、香川県経済の中心として長期間揺らぐことなく続いてきた伝統ある銀行であり、今では数少ないナンバーバンク※のひとつです。

※ 設立時の内認可の順番を銀行名として使用している銀行



創業当時の建物（明治20年頃）
三井淳生画「第百十四国立銀行盛業の図」



旧本店（大正15年）
高松空襲で被災した当行旧本店（昭和20年）



現在の本店（昭和41年竣工）

1878 明治11年

- ・第百十四国立銀行として創業

1898 明治31年

- ・私立銀行に転換し、株式会社高松百十四銀行に改組

1924 大正13年

- ・高松銀行との合併により株式会社高松百十四銀行を設立

1945 昭和20年

- ・高松空襲で本店が被災するも焼失を免れる

1948 昭和23年

- ・商号を株式会社百十四銀行に変更

1950 昭和25年

- ・大阪支店開設

1952 昭和27年

- ・東京支店開設

1960 昭和35年

- ・外国為替業務開始

1966 昭和41年

- ・本店を現在地に新築、移転

1973 昭和48年

- ・東京・大阪証券取引所市場第一部に上場



瀬戸内ブランドコーポレーション設立（平成28年）



頭取交代（平成29年）



四国アライアンス 主要施策公表（平成29年）

1978 昭和53年

- ・創業100周年、預金残高1兆円達成

1980 昭和55年

- ・ATM第1号機を本店に設置

1982 昭和57年

- ・貸出金残高1兆円達成

1983 昭和58年

- ・証券業務開始

1987 昭和62年

- ・預金残高2兆円達成

1990 平成2年

- ・貸出金残高2兆円達成

1991 平成3年

- ・事務センターを高松市三条町に新築移転

1994 平成6年

- ・信託業務開始

1995 平成7年

- ・預金残高3兆円達成

1998 平成10年

- ・投資信託の窓口販売開始

2001 平成13年

- ・損害保険の窓口販売開始

2002 平成14年

- ・個人年金保険の窓口販売開始

2005 平成17年

- ・証券仲介業務開始
- ・上海駐在員事務所開設

2007 平成19年

- ・地銀共同化システム稼働

2013 平成25年

- ・シンガポール駐在員事務所開設

2016 平成28年

- ・預金残高4兆円達成
- ・瀬戸内ブランドコーポレーションに出資
- ・四国創生に向けた包括提携（四国アライアンス）を四国の地方銀行4行間で締結

2017 平成29年

- ・取締役会長に渡邊智樹、取締役頭取に綾田裕次郎が就任
- ・監査等委員会設置会社へ移行

